

令和8年度 事業計画

I 基本方針

令和7年度は、9月末に実施したプール空調設備の改修工事を除き、休業を伴う大規模な修理や工事等はなく、全部門でおおむね通年営業を行うことができました。また、インバウンド需要等の影響により宿泊部門が大きく増収となり、全体を通して経常損益は予算を上回る黒字を達成する見込みとなりました。

一方で、施設や設備・機器の老朽化から、細かな修理・緊急対応が随時発生していることに加え、人材確保にも苦慮している状況です。

令和8年度は開業40周年を迎えます。収支や人手不足の状況を踏まえて、記念式典の開催は難しい状況にありますが、ご利用の皆様、関係各所の皆様に感謝の意を表しまして、安心安全な施設利用・サービスを提供し、健全な経営により黒字達成に努めます。

利用人数は対前年予算9,350人減の299,460人、事業収入は対前年予算4,710千円減の680,020千円、経常損益は税引前で9,394千円の黒字となる計画といたします。

II 具体的な取組

プール、ホール及び文化教室の公益的部門の安定運営に努めます。会議・研修、宿泊、レストラン及び宴会の収益部門では、館内の衛生管理を徹底し、安心安全な施設利用・サービスを提供するほか、市場動向・物価高に対応した適正価格での販売を行い、利益の確保を図ります。

また、町内会、商店街、スローライフ・イン・に～よん実行委員会などが行う地域活性化事業や、札幌市就業サポートセンターが行う合同企業説明会などの就労支援事業に引き続き協力し、地域・社会貢献に努めます。

令和8年度の各部門の計画及び概要は下記のとおりです。

※ 達成率は、前年(令和7年度見込値)との比較

部 門	計 画	概 要
プール	利用人数 52,800人 達成率 98.6%	4月1日付で教室受講料金の改定(10%ほどのアップ)を行います。この影響から、教室の会員数が若干減となる見込みとなりますが、キャンペーンの実施や短期教室を開催し利用促進を図りながら、安定運営に努めます。
ホール	利用件数 180件 利用区分数 431区分 利用人数 43,500人 達成率(人数) 102.9%	道新ホール閉館の影響もあり、利用が増加傾向となっております。興行系、お笑いライブ、YouTube系の利用が増加しておりますが、ピアノ発表会を含めクラシック系の利用は、減少傾向となっております。ジャンルを問わず利用者の利便性を追求し、利用促進に努めます。
文化教室	利用人数 26,600人 達成率 105.2%	令和7年度は、開講者数及び教室数には、大きな増減がありませんでしたが、天候不良による休講が多く見られました。開講者(主宰者)の教室の運営を支援しながら、利用の維持、促進に努めます。

部 門	計 画	概 要
会議・研修	利用件数 1,440件 利用人数 66,600人 達成率（人数）100.3%	<p>顧客を中心に、町内会の総会や施設見学プランの利用継続、市内・道内の旅行会社等への訪問セールスを実施する他、道外企業・事務局へのDM発送を行い学会等の誘致を図ります。また、ふれあい広場及びノールエストカフェの利用強化（新たなターゲットへのイベント・展示会等利用の提案）を図り、利用促進に努めます。</p>
宿泊	客室稼働率 67.5% 利用人数 19,000人 達成率（人数）104.8%	<p>主にインバウンド需要を契機に客単価を引き上げており、好調を維持しております。空調機器の更新や室内壁紙の張替えなどを行い、快適な客室の提供に努めます。また、サッカーや野球など、大会や合宿で利用される団体の顧客を大切にしながら、効率的な稼働に努めます。</p>
レストラン	利用人数 64,000人 達成率 95.8%	<p>外食離れの傾向から、年々減少傾向となっておりますが、引き続き、おいしく健康的な食事の提供に努めます。また、開業40周年を記念したメニューの提供など、お客様への感謝を全面的にアピールし、より一層のご愛顧、更なる集客を図ります。</p>
宴会 （法要・婚礼 含む）	利用件数 705件 利用人数 26,960人 達成率（人数）108.3%	<p>食材や人件費等のコストの上昇から、周辺ホテル等のコース料金を踏まえた値上げを行っておりますが、レストランと同様に減少傾向となっております。また、依然として、人手が不足しており、受注制限・調整が必要となっておりますが、お客様の要望に最大限応えられるように努め、販売促進を図ります。</p>